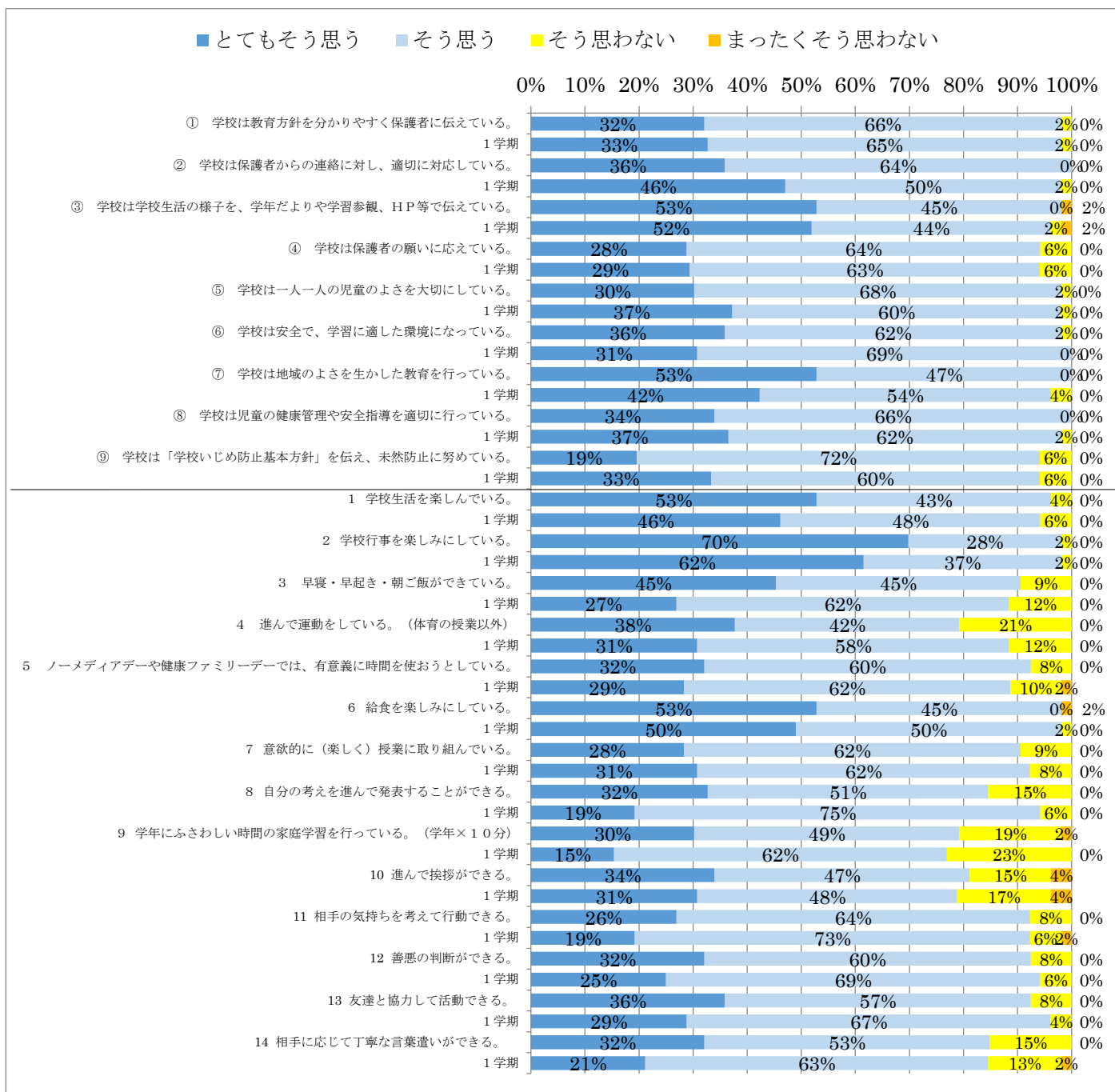


平成29年度第1・2学期 保護者学校評価



結果と考察

学校が行っている教育活動について (項目①～⑨)

- ◎ 9項目全てで「とても思う」「思う」の合計が90%を超えています。②保護者の連絡への対応、⑦地域のよさを生かした教育、⑧児童の健康管理・安全指導は、合計100%と高い評価を受けています。
- 「とても思う」を1学期と比較すると、⑥学習に適した環境整備、⑦地域のよさを生かした教育は、5%以上、上がっています。一方、②保護者の連絡への対応、⑤一人ひとりのよさを生かした教育、⑨いじめ防止基本方針の周知は、下がっています。これまでの教育活動の点検をして、3学期以降努力していきます。

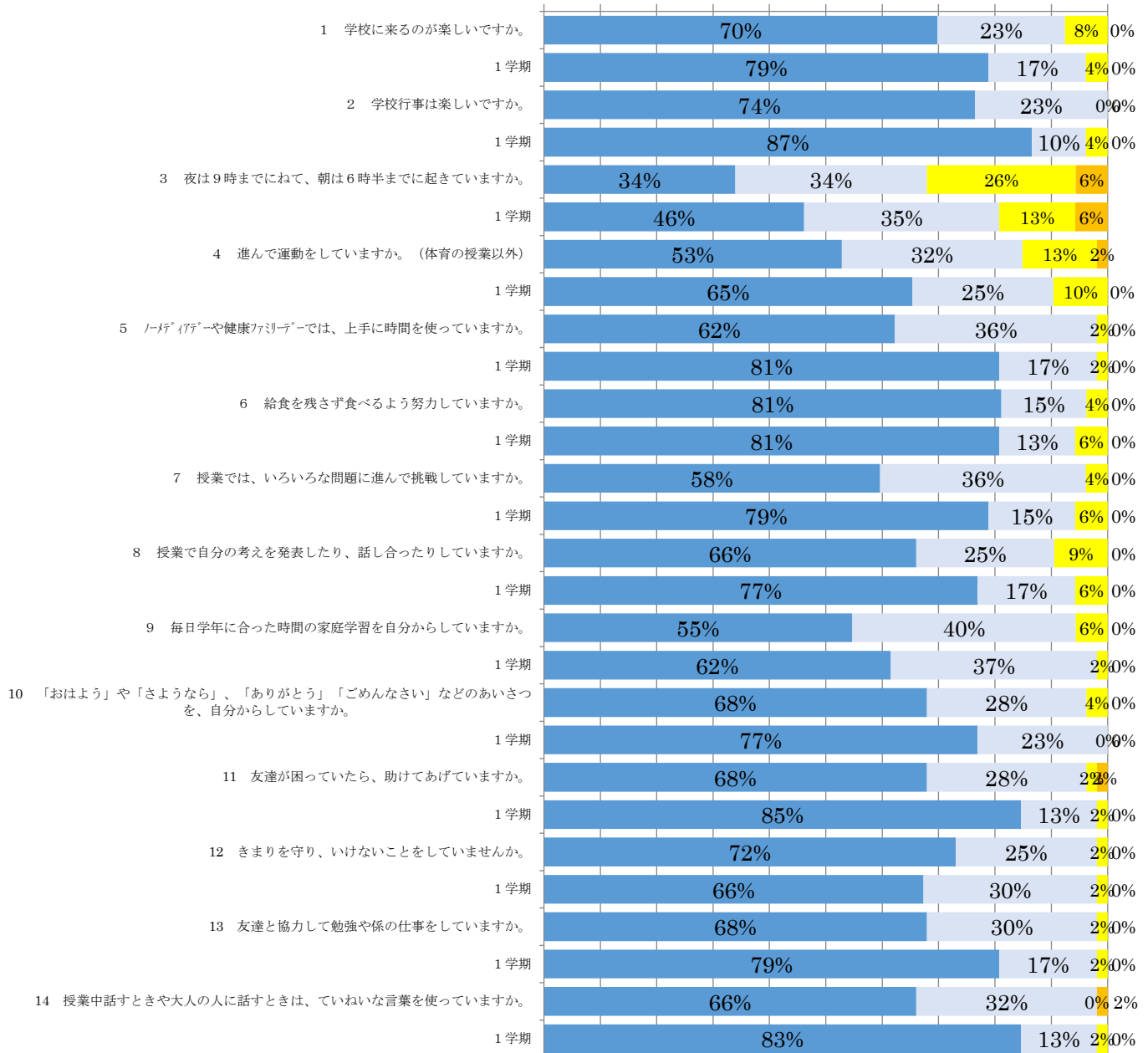
児童の様子について (項目1～14)

- ◎ 1学期同様、ほとんどの項目で「とても思う」「思う」の合計が80%を超えています。特に、1学校生活を楽しんでいる、2学校行事を楽しみにしている、6給食を楽しみにしている、は95%以上の高い評価です。
- ◎ アクションプランに関しては、
 いい顔(体):生活習慣をよくしよう.....項目 3～ 6 平均90%
 いい声(知):考えを伝え合おう.....項目 7～ 9 平均84%
 いい心(徳):周りの人に気を配ろう.....項目10～14 平均88% となっています。2学期の目標値の85%を「いい顔」「いい心」は超えましたが、「いい声」はわずかに下回りました。7意欲的に授業には取り組んでいる一方、9家庭学習の時間、8進んで発表、の数値が低いことが原因です。学校では「主体的・対話的な学び」の推進に努めていきます。家庭学習は77→79%へ1学期より少し数値が上がりました。5ノーメディアデーの数値も88→92%へ上がっています。家庭学習の充実に向け指導しますので、ご家庭での協力をお願いします。

平成29年度第1・2学期 児童学校評価

■ とてもそう思う □ そう思う ■ そう思わない ■ まったくそう思わない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



結果と考察

◎ 多くの項目で、児童は「とてもそう思う」「そう思う」の合計が95%前後の肯定的な評価をしています。石堤っ子は、自己肯定感が高いです。1学期同様、児童は学校生活や行事を楽しみ、充実した学校生活を送っているようです。今後も石堤小では、自己存在感や自己有用感が高まるように、小規模校のよさを生かし、全教職員で声をかけ、子供たちのよいところを積極的に認め励ましていきます。

◎ アクションプランに関しては、

いい顔(体)：生活習慣をよくしよう……項目 3～6 平均87%

いい声(知)：考えを伝え合おう……項目 7～9 平均93%

いい心(徳)：周りの人に気を配ろう……項目10～14 平均97%と、2学期の目標である85%をいずれも上回っています。特に、「いい心」は評価が高く、児童は思いやりの心をもって、協力したり、言葉遣いに気を付けたりして、よりよい人間関係を築くよう努力しているようです。

△ 1学期と比較して大きく評価が下がったのは、3の早寝・早起きの項目で、81→68%となっています。保護者は、左ページの3を見ると、90%が「できている」と感じており、大きな開きがあります。児童は自分の生活を厳しい目で見ているのかもしれませんが、家庭での過ごし方をよく観察してみてください。

また、4進んで運動が85%と、他の項目と比較するとやや低い評価となっています。高学年で体育の時間以外はあまり運動できていない児童が多いようです。積極的に体を動かすよう働きかけていきたいと思えます。